

公開番号 又は 特許番号	WO2012-101891、再表 2012-101891
発明名称	大気圧プラズマ処理装置および大気圧プラズマ処理方法
出願人 又は 権利者	三菱電機株式会社
想定デバイス	シート型環境管理デバイス、アンビエントデバイス、エネルギーハーベスティングデバイス
要約	<p><b>【利用分野】</b> 大気圧下においてプラズマ処理を行う大気圧プラズマ処理装置および大気圧プラズマ処理方法に関するもの。</p> <p><b>【発明の内容】</b> ガスおよび排気の流量を制御することで、放電の均質化を図るために、大気圧プラズマ処理装置において、大気圧プラズマ処理ヘッド1と、被処理部材19を保持して大気圧プラズマ処理ヘッドと被処理部材とを相対的に移動させる移動手段38と、反応ガスおよびカーテンガスを供給するガス供給部31、32と、換気部33と、制御部40と、を備え、制御部は、移動手段によって大気圧プラズマ処理ヘッドと被処理部材が相対移動される場合には、相対移動しない場合に比べて、大気圧プラズマ処理ヘッドに対する被処理部材の相対的な移動方向と反対方向側からの反応ガスの流量およびカーテンガス流量を増加させ、被処理部材の相対的な移動方向の反応ガスの流量およびカーテンガスの流量を減少させるように制御する。</p>
図面	